

2011年度

科目名	身体表現と社会A				
担当教員	村尾 敏彦				
配当	人社4		コード	15040	
開期	後期	講時	月曜日5限	単位数	2
授業テーマ	社会としての演劇空間				
目的と概要	ゲームで身体を動かすことから始めます。ゲームの動きに従ったやりとりの中で、しだいに共感的な空間をつくっていきます。それは、人はひとりでは生きていないことが、感じ取れる空間です。				
成績評価法	平常点による。				
テキスト	必要に応じて、プリントを配布する。				
参考書	必要に応じて紹介する。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	教室で椅子に座って講義に耳を傾ける形式の授業ではありません。心身を活動して体験する形式の授業なので、人数が多すぎると授業として成立しません。そのため人数制限をします。授業履修できるのは、26名までです。「生きてある」ことへの日常での気づきが、この授業の質を高めてくれます。授業での体験のふりかえりを大切に反芻して、次の授業につなげてください。				
講義計画					
1. 名前を覚えよう！ 2. 歌とダンス 3. リズム 4. Counting 5. イメージ 6. ジバリッシュ 7. 鏡像 8. 見えないボール 9. キャラクターづくり 10. インプロ 11. 物語をつくる 12. 寸劇をつくる① 13. 寸劇をつくる② 14. リハーサル 15. パフォーマンス					